

3年家庭科 学習指導案 授業者 有友愛子

1 題材の概要

題材名 願いを叶え、学びをつなぐ -毛糸の染色-

A(2)「幼児の生活と家族」 B(4)衣服の選択と手入れ

	目標	評価規準	評価資料
知識・技能	幼児の体の発達や遊びに関する知識をもとに、1学年の衣生活の学習で取り組んだ電子レンジ染色の手法や結果と繊維の特徴の関連性などの知識や技能を生かして、毛糸の電子レンジ染色に取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none">・幼児の発達や幼児にとっての遊びの意義について理解している。・繊維の特徴について理解していると共に、電子レンジ染色を適切にできる。	Googleスライド 行動観察
思考・判断・表現	幼児の希望する毛糸に仕上げるために、電子レンジ染色の手法や原理、これまで学習した理科や美術などの知識を生かして、願いに沿う毛糸を仕上げるができる。	<ul style="list-style-type: none">・幼児の希望の毛糸をつくるという課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	Googleスライド 行動観察 染めた毛糸
主体的に学習に取り組む態度	幼児の体の発達や遊びや繊維の種類と特徴に関する知識をもとに、幼児の願いを叶えるために試行錯誤しながら願いに沿う毛糸づくりに取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none">・幼児の希望の毛糸をつくるという課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、工夫し創造し、実践しようとしている。	Googleスライド 振り返り

本時（3 / 4時）の流れ

本時の目標

幼児の願いを叶えるために、材料や染色の条件を試行錯誤しながら毛糸を染色する。

2 題材の展開

題材の流れ（全4時間＋オンデマンド課題）

オンデマンド	幼児の体の発達と遊びの特徴について確認し、遊びによって育つ力を考える。 （オンデマンド授業）
1	小さかった頃好きだった遊びを共有し、遊びと発達の関係と関連づけて整理し、遊びによって育つ力について考える。
課外	幼稚園に幼児が秋から冬の遊びで使いたい毛糸について聞きに行く。
2 3	幼児の願いを叶えるために、電子レンジ染色で毛糸を染める。
課外	幼稚園に毛糸を届けに行く。
4	幼児が届けた毛糸で遊んでいる様子を観察する。

1. 幼児が希望する毛糸を知り、染色のイメージを持つ。（15分）
2. 電子レンジ染色の手法と繊維の種類による染まり方の特徴を復習し、染色の手法を検討する。（10分）
3. 染色の予備実験を行い、幼児の希望に沿った毛糸を仕上げるための手法を考える。（25分）
4. 授業の振り返りを行う。（5分）

1. 染色の予備実験の結果を共有し、幼児の希望に沿った毛糸を仕上げるための手法を決定する。（15分）
2. 幼児の希望に沿った毛糸を染色する。（20分）
3. 染色の手法と結果を共有する。（10分）
4. 授業の振り返りを行う。（5分）

家庭科研究授業での、創造的活動×創造的思考×教科の見方・考え方

①創造的活動

秋から冬の遊びで幼児が使いたい毛糸の願いを叶えるために手法や条件を工夫して毛糸を染色する。

②創造的思考

【幼児の遊び】

幼児は毛糸を使ってどんな遊びをするのかな？

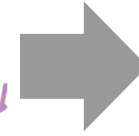
【染色の原理と繊維の種類】

どの毛糸(繊維の種類、混用率の違い)を使おうかな？

③見方・考え方

繊維の種類と特徴を踏まえて幼児の願いを叶えるために毛糸の選択や染色の手法を試行錯誤する。

幼児の体の発達と遊びの特徴を知る。

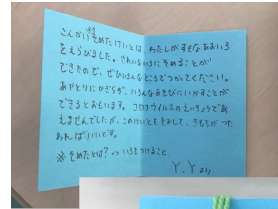


毛糸の種類は？



染料は？

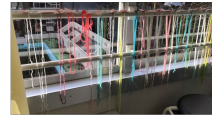
幼児が秋から冬の遊びで使いたい毛糸を教わる。



喜んでもらえるかな？
どうやって遊んでくれたのかな？



願いを叶えるための
染め方の条件は？



中1で学習した多織交織布の染色の手順



① 染料と食酢をお湯に
と溶かして布を入れる



色素： 72 mg クラスカラー
お湯： 300 ml
食酢： 5 ml ← 酸性
多織交織布： 6枚
(1枚あたり3 cm, 0.6 g)

② 電子レンジで1分加熱



③ 布を取り出して水ですすぎ
タオルで水気を取って乾かす



布はどんな色にどんな様子で
染まるでしょうか？



そ せんい しゅるい
よく染まった繊維の種類は？

めん
綿
ナイロン
ジアセテート
け
毛
レーヨン
アクリル
みゆ
絹
ポリエステル



©2022togolabo



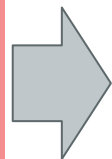
電子レンジ染色では、たんぱく質由来の繊維、又は、たんぱく質に構造が似ている繊維が食用色素に染まる。

AIと共生する暮らしと家庭科

人の営みがそこにある

課題意識を持つのは人

情報(データ)を活用(オーダー)する力



家庭科で考えていきたいこと

相手意識

自分事